

# スリル好奇心 日常の外へ！

予想不可避、  
読み始めたら止まらない、最強の17冊



978-4-494-02843-6

## いばらの髪のノラ I 黄金の心臓

シリーズ全3巻

日向理恵子 作／吉田 尚令 絵

かつて人間とともに地上で暮らしていた魔女は、(神炉の火)を手に入れた人間たちによって地上を追いやられて以来、交わることがなかった。主人公の魔女・ノラは、自分の意思では魔法をかけることができない落ちこぼれの魔女。3人の姉に疎まれていてと感じながら暮らしていたノラは、ある日、魔法の力を正しく強くするという(黄金の心臓)がある事を知る。(黄金の心臓)を見つけるため、地上へと旅立つ。

SF・ファンタジー

2024年4月刊行

1400円+税／四六判／295ページ

童心社



978-4-03-728020-8

## いまにヘレンがくる

マアリー・ダウニング・ハーン 作／もりうちすみこ 訳

再婚した父親の連れ子ヘザーは新たな家族を全く受け入れず、まるでモリーらがヘザーをいじめているかのように振るまう。そんなヘザーにお手あげのモリーだが、あるとき、ヘザーが墓地にいるなにもか異常に執着していることに気づき、疎んじられながらもそれを突き止めようと危険な状況に足を踏み入れていく。ヘザーが秘めていたものとは……。ホラーを楽しむだけでなく、ステップファミリーのあり方を考えさせられる良作です！

ホラー・オカルト

家族・友達

2023年10月刊行

1600円+税／19cm×13cm／254ページ

偕成社



978-4-337-33678-0

## 感染動物 ミステリー・トーキング・ウィルスの謎

キム・シギョン 文／渡辺麻土香 訳／Minoru 絵

なそのウイルスが広がり、そのウイルスに感染すると、動物が凶暴になるといわれ、つぎつぎ隔離されていく。チョウオンは、愛犬チョコを逃がそうと、遠く離れたおばあちゃんの家に向かう。ところがチョコが、とつぜん人間の言葉を話すようになり…かくされたウイルスのみみつとは、人類の未来はどうなる！？

動物

SF・ファンタジー

2025年7月刊行

1700円+税／四六判／200ページ

国土社



978-4-652-20706-2

## 小泉八雲の怪談

小泉八雲 作／松尾清貴 訳

亡霊たちの前で演奏する琵琶法師の話——「耳なし芳一」、吹雪の夜にやってくる美しくも恐ろしい女の話——「雪女」など。日本じゅうに知られる怪談は、明治時代にラフカディオ・ハーン(=小泉八雲)というアイルランド出身の作家によって書かれた。妻の小泉セツが、さまざまな民話や怪談を語って聞かせ、その創作を手伝ったという。読みやすい新訳と、詳しい解説によって、小泉八雲の世界を、新鮮に味わうことができる。

短編小説

ホラー・オカルト

2025年7月刊行

1500円+税／四六判／184ページ

理論社



978-4-652-20683-6

## コーリヤと少年探偵団

柳広司 作

コーリヤは夏の夜、「列車が通り過ぎるあいだ、レールの下に寝ている」という無謀な挑戦をして以来、少年たちのあいだで一目置かれる存在に。そんなぼくの町に、カラマゾフの三兄弟が戻ってきた。自由奔放な長男ドミトリー、知的な次男イワン、不思議な魅力の三男アリョーシャ。そして、三兄弟の父フォードルが死んだ。それは殺人事件だった！ぼくたちは少年探偵団を結成して、この事件を独自に捜査しはじめた……。

ミステリー・不思議

2025年5月刊行

1600円+税／四六判／252ページ

理論社

人生の  
必修科目！

涙腺崩壊！

恋がしたい！

心の防衛力UP！

スリル 好奇心  
日常の外へ！

世界を  
広げる視点！

楽しさ  
時間泥棒級！

未来の設計図！



978-4-251-09690-6

## 時代を統べる者

粟生こすえ 作

謎解きとスリルが楽しめる「サバイバル×ミステリー」に「勉強にもなる」テーマが加わった“進化形”！ テーマは「歴史」。日本のみならず、欧米やアジアの古代から中世、近代まで様々な時代を舞台に謎が展開！解説では、人に話したくなる歴史蘊蓄が満載。読めば中毒になること必至のハイパー・ショート・ストーリー！読み応えたっぷりの50本収録です！

歴史・社会 科学・知識

2026年3月刊行

1000円+税/四六判/255ページ

あかね書房



978-4-265-84064-9

## 前世ダイバー きみに前世を見抜けるか？

田丸雅智 作/ONOCO 絵

「もしかしたらその悩みは前世が関係しているかも」。他人の前世に落ちることができるカイはトラブルを抱えた人の前世をつきとめるために記憶の海へとダイブをします。ショートショート要素に加えて、前世を予想するクイズパートがあります。答えがわかったあとにもう一度読み返すと、意味がわかって2度楽しめるつくりの新感覚読み物！

短編小説 SF・ファンタジー

2025年11月刊行

1300円+税/四六判/148ページ

岩崎書店



978-4-593-10592-2

## 児童版

### 十年屋 8 黄昏時のお客様 シリーズ全13巻

廣嶋玲子 作/佐竹美保 絵

誰かにとって大切なもの、失いたくないもの、隠したいものを、時の魔法で預かるという不思議なお店「十年屋」。しかしどんな稼業も、長いこと続けていれば、いろんなお客様と出会うものです。時にはよからぬ思いをいだかれることだって……。なにやら不穏な気配ただよう、シリーズ第8巻！

SF・ファンタジー ミステリー・不思議

2026年2月刊行

1500円+税/A5判/144ページ

ほるぷ出版



978-4-591-18646-6

## 解けるとこわい謎解きゲーム 止められない交換日記

やまもと しょう (SCRAP) 作/くにとろ、旭 ハジメ 絵

そのノートには、1日1題、謎の同級生からこわい問題が届く…。リアル脱出ゲームでおなじみSCRAPが手がける、謎解き×ホラーの新感覚読み物！図書室で1冊のノートを見つけたキミ。そこには暗号のような「解けるとこわい問題」が書かれていた。その日から謎の同級生との40日間の謎解きゲームが始まる…。ラストの謎を解くかは、キミ次第。本全体に散りばめられたトリックに、キミは気づけるか？

ホラー・オカルト ミステリー・不思議

2025年7月刊行

1200円+税/四六判/191ページ

ポプラ社



978-4-05-205504-1

## スター・ウォーズ アソーカ 上

シリーズ既2巻

E.K. ジョンストン 著/村上清幸 訳

オーダー66、クローン戦争終結—ジェダイはもういない。「なぜ生き残ったのが自分だったのか？」アソーカ・タノがジェダイ・オーダーを離れてからの迷い、苦しみ、揺れ動く心情を描いた傑作小説ついに日本上陸！ 反乱同盟の起点となる物語！（上巻）

SF・ファンタジー

2023年6月刊行

1300円+税/四六判/216ページ

Gakken



978-4-323-07567-9

## ハンディ版 くさい食べ物大図鑑

前橋健二 監修

世界—くさいといわれる缶詰めスウェーデンのシュール・ストレミング、日本のくさや、果物の王様ドリアンなど、くさい食べ物王者はもちろん、シカ、銀杏、納豆、ナンブラーなど世界のくさい食べ物63種が集結！

コメディ 科学・知識

2024年9月刊行

1200円+税/19.6×15.1cm/144ページ

金の星社

人生の  
必修科目！

涙腺崩壊！

恋がしたい！

心の防衛力UP！

スリル 好奇心  
日常の外へ！

世界を  
広げる視点！

楽しさ  
時間泥棒級！

未来の設計図！

## 火の鳥 いのちの物語

絵本

手塚治虫 原作／鈴木まもる 文・絵

地球上には多くの生命が生きています。みな誰に教わることなく、それぞれの環境に暮らし新しい生命を生み出しています。生命はどこから来るのか？なぜ生きるのか？火の鳥が今を生きる人たちへ生命の不思議、生きることの大切さを語ります。

感動

2024年4月刊行

1400円+税／23.6×24.5cm／32ページ

金の星社

978-4-323-02492-9



978-4-337-33679-7

## みちのく妖怪の町 河童の子守唄

田沢五月 作／むらたももこ 絵

遠野は知る人ぞ知る妖怪の町である。その中心街の古い旅館のロビーにある木彫りの河童から生まれた河童のカッチャンと旅館のひとり息子の一馬は不思議な関係だ。古道具屋にある天狗のお面は旅館や遠野にうらみをもち、あることをくわだてる。多くの妖怪たちをまきこみ、大騒動になった末、カッチャンと一馬が天狗にいどむことに…。

ホラー・オカルト

2025年10月刊行

1500円+税／四六判／272ページ

国土社

## ふたごの魔法使い 光さす友情と、せまる影

ミリアム・ボナストレ・トゥール 原作／中井はるの 訳

世界各国で大人気のグラフィックノベルシリーズ、第4巻。ALAグラフィックノベル選定。人魚にとらわれたエテナたち、行方不明の王子を追うエドたちに新たな危機がせまる！？そして、魔法使いと人間の対立を終わらせたい、エテナとエドの選ぶ道とは？

SF・ファンタジー

2025年11月刊行

1500円+税／A5判／192ページ

Gakken

978-4-05-206019-9



978-4-338-28729-6

## 妖鳥魔獣物語

廣嶋玲子 作／まくらくらま 絵

華やかなクジャク、鮮やかな紅色の鶯、人の秘密をささやいてくれる鳥をはじめ、薄い翡翠色の目をもつ猫、狩人がねらう謎の猛獣、さらに、犬や蛇、亀など、世界各地の動物にまつわる不気味で不思議な物語9篇を収録。大人気作家《廣嶋玲子》書き下ろしの物語全篇を、話題のイラストレーター《まくらくらま》の妖しくも美しいカラーイラストが彩る——時空を超えた恐怖の世界へといざなう短篇集。

ホラー・オカルト

短編小説

2025年3月刊行

1800円+税／四六判／197ページ

小峰書店

## ミミナシホーイチ

シリーズ全4巻

小泉八雲 原作／円城塔 翻案／長田結花 絵／東雅夫 編

朝ドラで話題！小泉八雲を絵本でたのしむシリーズの一冊。盲目の琵琶法師・ホーイチのもとに夜ごと訪れる鎧武者。壇ノ浦の戦いを聞かせて欲しいと頼まれたホーイチは、通うごとにやつれてゆく。

—そのよび声に返事をしてはならない…！

ホラー・オカルト

2025年10月刊行

1600円+税／A4変型判／32ページ

岩崎書店

978-4-265-09251-2



978-4-593-10549-6

## ランドリーの迷子たち

シャネル・ミラー 作／ないとうふみ 訳

マグノリアは10歳になったばかり。夏休みにのに旅行のあてもなく、両親のランドリー店でかたっぱしのくつしたを見つけては、「くつしたボード」に掲示している。そんなとき、引越してきたばかりのアイリスに会い、街の案内がてら、迷子のくつしたの持ち主をさがすことに…。行くあてのないふたりの「ニューヨークくつした探偵団」が誕生した！

家族・友達

学校生活

2025年7月刊行

1600円+税／B6判／224ページ

ほるぷ出版